

2歳児カリキュラム

(仮称) 市立旭・太田認定こども園

		I期 (4~6月)	II期 (7~9月)	III期 (10~12月)	IV期 (1~3月)
ねらい		・新しいクラスの保育教諭等や友達に慣れ、安心して園生活を送る。	・安心して園生活を送り、水遊びや感触遊び等を楽しむ。	・戸外で思いきり体を動かして遊ぶ。 ・簡単な身の回りのことを自分でしようとする。	・生活や遊びの中で、生活再現遊びやごっこ遊び、身ぶり表現を、保育教諭等や友達と一緒に楽しむ。
養護		<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもの欲求を満たしながら適度な運動と休息をとるようにする。 一人一人の子どもの気持ちを理解し、受け止めることにより自分の気持ちを安心して表せるようにする。 			
内容	I 健康 (健康な体をつくる力)	<ul style="list-style-type: none"> 保育教諭等と一緒に、簡単な身の回りの活動を自分でしようとする。 保育教諭等や友達と一緒に全身や手指を使う遊びを楽しむ。 楽しい雰囲気の中で食べる 食べることに興味関心をもつ。 スプーン・フォークを使って食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 体を存分に動かして水遊びや外遊びを楽しむ。 食材を見たり、触れたりして興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育教諭等や友達と一緒に歩く、走る、跳ぶなど、全身を使って遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育教諭等や友達と一緒に、散歩や戸外でしっかり体を使って遊ぶことを楽しむ。 箸を使ってみようとする。
	II 人間関係 (人と関わる力)	・保育教諭等や友達との関わりの中で安心して過ごす。	・保育教諭等に気持ちを受け止めてもらいながら、友達と関わって楽しく遊ぶ。	・友達と遊ぶ楽しさを知り、関わろうとする。	・友達や保育教諭等と一緒に楽しい経験をする。 (お手伝いなど)
	III 環境 (自然や身近な環境に関わる力)	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの事物や、自然、虫、小動物などに興味をもつ。 自然に触れ、散歩を楽しむ。 	・砂、水、泥などの変化する素材に興味をもって関わろうとする。	・秋の自然に触れ、散歩を楽しむ。	・目的をもって散歩に出かけ、好きな遊具で友達と遊ぶ。
	IV 言葉 (思いを伝える力)	<ul style="list-style-type: none"> 絵本を楽しむ。 思いを受け止められ、伝えようとする。 	・自分の思いを言葉で伝えようとする。	・保育教諭等を仲立ちにして、生活や遊びの中で簡単な会話や言葉のやり取りを楽しむ。	・日常生活に必要な言葉が、おおよそ分かり、経験したことを言葉で表現しようとする。
	V 表現 (感性豊かに表現する力)	<ul style="list-style-type: none"> 手遊びや歌など保育教諭等や友達と一緒に楽しむ。 リズム遊びを楽しむ。 様々な素材に触れ、描いたり、作ったりすることを楽しむ。 実体験したことや、現実に見た物、触れた物から気付いたことを、身ぶり表現して楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育教諭等や友達と自分たちの生活を再現する遊びを楽しむ。 現実から気付いたことや想像したことを身ぶり表現して楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育教諭等や友達と一緒にごっこ遊びを楽しむ。 簡単なお話から想像して身ぶり表現を楽しむ。 	・物語の世界を保育教諭等や友達と、ごっこ遊びをして楽しむ。
<ul style="list-style-type: none"> ●環境構成 ★保育教諭等の援助 		<ul style="list-style-type: none"> ●安心できる場をつくる。 ●身の回りのことを自分でできるように環境を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ●水、砂、泥などの様々な素材に触れて遊べるよう環境を整える。 ●熱中症にならないように帽子をかぶったり、水分摂取ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●全身を使って遊べる環境を整える。 ●体調や気候に合わせて衣服の調整ができるようにする。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ★家庭との連携を取りながら、一人一人の健康状態や発育発達状態を把握し、主体的に園生活を過ごせるようにする。 ★一人一人の気持ちを理解し受け止める。 ★生活の切り替え時には子どもが自己決定できるようにする。 ★自分でしようとする気持ちを大切にす。 ★友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わえるようにする。 			